

OSサポートポリシー

【OSサポートポリシー】

・開発時のOSバージョンのみのサポートとし、以降リリースされたOSについては、動作検証費およびプログラムアップデート改修費が必要となります。

項目	Windows	Android
アップデートの種類	① メジャーアップグレード(10→11など) ② 定例アップデート(セキュリティ更新等)	①メジャーアップグレード(13→14) ②定例アップデート(セキュリティ/メーカー独自更新)
検証の必要性	①メジャーアップグレード時のみ必須 ②定例アップデート時は推奨	①メジャーアップグレード時は必須 ②定例アップデートでも検証必須
影響の範囲	アプリケーションに一部不具合の可能性 (バーコード印字不良や動作スピードの低下、HTとの接続・通信障害等)	
費用目安 ※1	200千円～	200千円～

※1 OSのアップグレードによる不具合は、お客様により影響度が異なるため、有償での調査/調整となります。

※2 自動アップグレードは推奨しておりません。

※3 お客様社内でアップグレードをされる際には、必ずバックアップを取ってください。

※4 お客様社内のポリシー等でアップグレードが必要な場合は、別途弊社までご相談ください。